

富士市立中央病院 病院だより

第 38 号

発行：平成29年10月20日

〒417-8567 富士市高島町50
 電話：0545-52-1131 FAX：0545-51-7077
 E-mail：byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp
 http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/
 お問い合わせ：病院経営課（内線2221・2222）

Fuji City General Hospital

高校生が医療従事者の仕事を体験!!

医師・歯科医師・薬剤師を目指す高校生対象

1日職場体験

市内の高校に通う21名の生徒が参加しました。午前は、当院の概要について話を聞いた後、手術室やCT室など普段なかなか入ることのない場所を見学しました。午後は、生徒1～2名に対し医師や薬剤師が1名付き、病棟見学を行いました。医師・薬剤師の仕事に関する内容だけでなく、学生時代の過ごし方なども伝える機会となりました。高校生からは「患者さんとだけでなく、医療スタッフ同士もよく話をし連携をとっており、チーム医療を感じることができた」、「曖昧だった将来の目標に具体性ができた」などの感想が聞かれました。



▲講義の様子

看護師を目指す高校生対象

1日ナース体験

県内の高校に通う40名の生徒が参加しました。手術室、集中治療室や薬剤科など院内を見学し、足浴や食事の配膳をするなど患者さんとのふれ合いを体験しました。高校生からは「患者さんとのコミュニケーションがとても楽しかった」、「足浴をさせていただいて大変貴重な体験となった」、「看護師になりたいという気持ちが強くなった」などの感想が聞かれ、看護師の仕事を知る良い機会となりました。



▲患者さんの血圧測定の様子



▲足浴の様子

もくじ

- ・高校生が医療従事者の仕事を体験!! 1
- ・中央病院の役割 円滑な退院・転院に向けた支援 2
- ・外来日程表 ・医師の人事異動 3
- ・各科紹介～形成外科～ ・所属紹介～3C病棟～ 4
- ・病院機能評価受審 ・臨時職員募集 5
- ・糖尿病予防キャンペーン ・院内コンサート 5

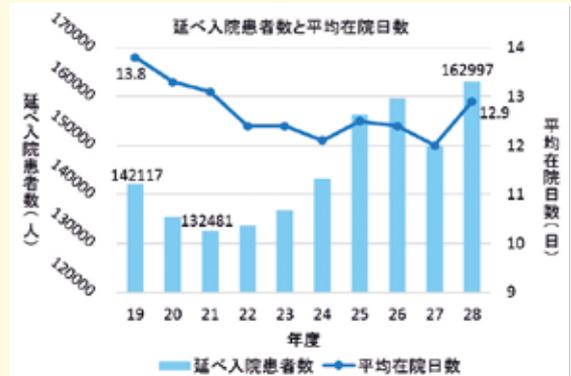


高校生 お互いに血圧測定を行う様子

中央病院の役割 急性期医療を担うために 円滑な退院・転院に向けた支援

1. 延べ入院患者数と平均在院日数の状況

近年、当院の1年間の延べ入院患者数は13万人を超えており、平成21年度を底に増加しています。一方、平均在院日数はここ10年間で約1日短くなっています。入院患者さんは急性期の治療を終えると、早期に退院・転院している状況です。



2. 退院・転院のための支援体制

急性期医療 **解説** を担う当院が、専門的で高度な医療を必要とする方々に対し、適切に治療を行うためには、患者さんが円滑に退院・転院できるよう支援していくことが重要です。様々な職種のスタッフが、専門的な視点で患者さんをサポートしています。

解説 急性期医療

急性疾患または重症患者さんに対して、病気の発症から回復期に移行するまでの期間に提供される医療を指します。発症後14日間以内が急性期の目安とされます。

(1) 退院調整看護師・メディカルソーシャルワーカー (MSW)

当院を退院後、どこでどのように療養生活を送ればいいのか、どの程度の費用がかかるのかなど、患者さんやご家族は様々な不安を抱えています。退院調整看護師とMSWは、そうした不安を抱える患者さんやご家族が、退院後の生活を理解したうえで、方針を決定できるよう支援しています。また、地域の医療機関などと連携し、次の療養生活に円滑に移行できるよう調整する役割も担っています。

まず、入院時に全ての患者さんやご家族に対して、今後の療養先や自宅での生活の不安についてお聞きします。そして、①在宅療養、②施設入所、③転院など該当する療養の場での生活がイメージできるよう患者さんやご家族と面談します。また、随時、病棟看護師・担当医師とも相談を行います。方針が決まると、患者さんやご家族を交えて退院前カンファレンスを行い、情報を共有します。時には、医師・看護師・ケアマネジャー・訪問看護師などが出席し、10名以上になることもあります。

退院調整看護師とMSWは一緒に活動しています。退院調整看護師は医療・看護の知識が豊富であり、MSWは福祉や社会制度について精通しています。お互いの専門性を発揮して、患者さんやご家族が安心して療養生活に繋げることができるよう活動しています。

(2) 理学療法士・作業療法士

自宅での療養を予定している方などに対して、リハビリ見学や訪問指導を行っています。

リハビリ見学では、ケアマネジャーやご家族に患者さんの動きや介助の様子を確認してもらい、在宅に移行した際に必要な物品やサービスなどを一緒に検討し、役立ててもらいます。

訪問指導では、退院前に患者さんと一緒に自宅を訪問し、患者さんの生活環境からスロープや手すりの設置、段差解消、入浴サービスを利用すべきかなどの助言をします。

自宅での生活をスムーズに始められるよう支援しています。



退院調整看護師・MSW・病棟看護師によるカンファレンスの様子

富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

平成29年10月1日現在

診療科	〈部長名〉		月	火	水	木	金	(備考)	
内科	初診	増田	高村	伊藤晶	遠藤	石見		谷口医師は午後予約のみ 月曜の辻野医師は午前、比企医師は午後 火曜の須藤医師は午前、石澤医師は午後	
		高津	青木	桐生	嵯峨崎	庄司			
		藤井		谷口	藤井	山城			
		辻野/比企	須藤/石澤	辻野	須藤	辻野			
		木村	木村	木村	木村	橋本			
		高橋	笠井	高村	高橋	笠井			
		佐伯	伊藤公	鳥巢	中野	佐伯			
河野	森田	河野	河野	河野					
精神神経科	〈外岡雄二〉		外岡		外岡	外岡		〈初診は完全紹介状制〉	
循環器科	初診	阪本	阪本		長谷川/木下	山田		木曜の長谷川医師は奇数週、木下医師は偶数週 火曜の初診受付は午前10時まで	
			三川	三川	三川	三川			
		木下			山田	阪本			
(循環器内科)	〈阪本宏志〉								
(心臓血管外科)	〈織井恒安〉		織井		木ノ内				
小児科		千葉		千葉					
		松岡	鈴木貴	松岡	松岡	鈴木貴			
		鈴木亮	秋山	鈴木亮	秋山	秋山			
外科	初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制		※1木曜の芦塚医師(小児外科)は偶数週の午前(初診は完全紹介状制) 火曜の道鉢医師は午前、村上医師は午後 木曜の中野医師は奇数週は午前、偶数週は午後 森川医師は偶数週の午後2時～4時 ※2はヘルニア外来(午後のみ) 木曜の神尾医師は3週	
		市原	吉田	梶本	坪井	良元			
			道鉢/村上	谷田部	高野	道鉢			
			良元	柏木	中野	柏木			
					芦塚※1/森川				
						(交代制)※2			
		(乳腺疾患)	女性専用の外来	梶本			神尾		
整形外科		山口	永井		永井	山口		〈初診は完全紹介状制〉 水曜は初診のみ(紹介状制) 水曜の診察は午前9時半から	
		江崎	嶺		嶺	江崎			
		村上	加藤	(交代制)	村上	加藤			
脳神経外科	〈諸岡 暁〉		廣津/坂本		武井			水曜は初診のみ 火曜の諸岡医師、木曜の野田医師は再診のみ	
		野田	諸岡	(交代制)	野田	諸岡			
形成外科		西村	平川	西村	(休診)	西村		〈初診は完全紹介状制〉	
		仲	仲	仲		仲			
泌尿器科	〈後藤博一〉	後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤		受付は午後1時～2時	
			下村	阪中		下村			
		(排尿障害)	女性専用の外来				平本		
産婦人科	初診	東堂/鈴木崇	長谷川	鈴木康	矢田	松木		〈婦人科初診は完全紹介状制〉 月曜の東堂医師は奇数週、鈴木崇医師は偶数週 受付は午前8時～9時 受付は午後1時～2時	
		婦人科再診	矢田	松木	鈴木崇	小田	鈴木康		
		妊婦健診	松木	矢田	東堂	鈴木康	長谷川		
		(不妊症)	女性専用の外来	鈴木康	長谷川	鈴木康	長谷川		鈴木康
(婦人科疾患)			廣中			金山/小田			
眼科	〈藤谷暢子〉	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷		木曜は紹介状初診及び予約のみ 木曜の渡辺医師は4週のみ	
		渡辺	渡辺	渡辺	(渡辺)	渡辺			
耳鼻咽喉科	〈重田泰史〉	黒田	(交代制)	黒田	内尾	(交代制)		火曜・金曜は初診のみ	
		重田		内尾	重田				
		内尾		重田	黒田				
皮膚科	〈津嶋友央〉	津嶋	津嶋	津嶋/森	津嶋	津嶋		水曜の津嶋医師は奇数週、森医師は偶数週	
		森	森		森	森			
放射線科		道本	道本	道本	道本	道本		〈初診は完全紹介状制、完全予約制〉 ←治療外来	
				青木		小宮山			
歯科口腔外科	〈勝山直彦〉	勝山	勝山	勝山	勝山	勝山			
		井出	井出	井出	井出	井出			
		久我	久我	久我	久我	久我			
		岡村	小林/阿部		磯田/児玉・岡山				
緩和ケア外来			梶本					梶本医師は奇数週のみ(初診は完全紹介予約制)	

※都合により、内容が変更になることがあります。
 ※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

各科紹介 ～形成外科～

「手の専門治療」日常生活の苦痛を軽減します

形成外科は「体の表面（内臓を含まないという意味です）の問題を、主に手術をすることで治療する科」です。形成外科と聞いて美容外科を連想される方もいらっしゃると思いますが、美容医療は保険診療と目的が違いますので当院では行っておりません。形成外科が担う役割は病院によって少しずつ異なり、当科では、以前より「手の治療」を中心に診療を行っています。

日常生活や仕事をする時に当たり前のように使っている手ですが、怪我をしたり痛みが生じたりして初めてその大切さに気付かされます。スポーツや交通事故による手首や手の骨折・組織欠損といった大きな怪我だけでなく、生まれつきの変形や、手首や手の原因がはっきりしない痛みやしびれの治療も行っております。市内で手の治療を専門とする施設は限られており、大きな手の怪我ではドクターヘリ



治療できる手の痛みやしびれもあります。例えば、親指の強い痛みが続く「CM関節症」は手術でよくなるものがあります。

CM関節

で市外まで搬送されることも少なくありません。富士市でおきる手の問題はなるべく市内で治療できる体制にしていきたいと考えております。

当科は2名で診療に当たっており、対応できる患者さんの数に限りがあり、当科を初めて受診される方には、お近くの病院・診療所からの紹介状をお持ちいただいております。手の問題でお困りの方が、少しでも笑顔になれるよう、病診連携を通して貢献してまいります。



所属紹介 ～3C病棟～

一人ひとりに合った温かみのある看護ケア

3C病棟は、整形外科・形成外科・皮膚科・眼科の52床の混合病棟です。スタッフは整形外科医師5名・形成外科医師2名・皮膚科医師2名・眼科医師2名・看護師34名（男性6名）・医療補助5名で構成されています。

当病棟では、ほとんどの患者さんにクリニカルパス **解説** を活用し、計画に沿った分かりやすい医療を行っています。また、医師・看護師・リハビリスタッフ・メディカルソーシャルワーカーが情報の共有と連携を図っています。

患者さんの年齢層が10代から90代と幅広いため、コミュニケーションを大切にしながら、患者さん一人ひとりに合った温かみのある看護ケアを提供するよう心がけています。患者さんの入院生活を支援する中で、回復過程を間近で見ることができるのは、私達の大きな喜びであり、仕事のやりがいにも

繋がっています。

今後も患者さんが安心して安全な入院生活を送れるよう専門性を発揮し、努力を重ねてまいります。



解説 クリニカルパス

治療や検査にあたってどのような処置を行うのか、その実施内容や順序を示したスケジュール表。治療や検査ごとに1つずつ用意されていて、治療や看護の標準化・最適化に役立ちます。



お知らせ



【病院機能評価受審のお知らせ】

医療を見つめる第三者の目、それが病院機能評価です

病院機能について評価を行うのは、公益財団法人日本医療機能評価機構です。評価調査者が、中立・公平な立場から、所定の評価項目に沿って、病院が組織的に医療を提供するための機能を有し、活動を適切に実施しているかどうか、病院の活動状況を訪問審査を行い評価します。

認定病院は、より良い病院づくりを目指して成長し続ける病院です

審査の結果、一定水準を満たしていると認められた病院が「認定病院」です。認定病院は、地域に根ざし、安心・安全・信頼と納得の得られる医療サービスを提供するため常日頃努力している病院であると言えます。

病院機能評価の認定更新に向けて

当院は平成10年10月19日に認定され、それ以降、更新を続けてきていますが、現在の認定が平成30年10月18日をもって終了します。そこで、より良い医療を優しく安全に提供し、医療の向上を推進するために、新たに病院機能評価機能種別版評価項目3rdG:Ver2.0の認定を目指すことといたしました。

平成30年9月に訪問審査を受ける予定でありますので、認定更新を目指し、職員一丸となって改善活動を進めてまいります。



【中央病院で働いてみませんか？ 臨時職員募集】

職種

看護師・准看護師

その他の職種

- ・臨床検査技師（産休代替）
- ・作業療法士（産休代替）
- ・病棟医療補助員

仕事の内容

- 病棟・外来での看護業務
- ・診察の介助等
- ・患者さんへの説明、指導

※詳細は当院ウェブサイトをご覧ください、お問い合わせください。

勤務時間

午前8時15分から午後4時45分まで
※勤務日数、勤務時間は相談に応じます。

病院総務課 内線2217・2218



糖尿病予防キャンペーン

「世界糖尿病デー」にちなみ、糖尿病予防を目的とした血圧測定・血糖測定・資料配布・健康相談を無料で行います。

日時

平成29年11月11日(土)
11:30～14:00

場所

イオンタウン富士南
1階 サウスコート



病院経営課 内線2221

院内コンサートinクリスマス

入院中の患者さんや付き添いのご家族、地域の方々に楽しいひとときを過ごしていただくため、院内コンサートを開催します。

日時

平成29年12月21日(木)
18:30～19:30

場所

中央病院 1階
エントランスホール



病院経営課 内線2222

総合相談センター ～こんな相談を受け付けています～

●看護相談・がん相談・よろず相談 内線2046

患者さんご家族が抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病気や治療のこと、退院後の生活に対する不安など、専任の看護師がご相談に応じます。

●医療福祉相談(健診含む) 内線2918

患者さんの介護保険の利用、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先案内など、医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。

月曜日～金曜日 8:30～16:00 地域連携室内(1階正面玄関入って右側)

その他の院内の相談は…

●お薬相談 お薬相談室(1階お薬渡し口隣り)

月曜日～金曜日 8:30～17:00

お問い合わせ：薬剤科 内線2126

●栄養相談 栄養相談室(2階循環器内科外来隣り)

月曜日～金曜日 ※予約制です。

お問い合わせ：栄養科 内線2146

●検査に関する相談・血糖自己測定器の説明 中央検査相談室(2階)

月曜日～金曜日 8:30～17:00

お問い合わせ：臨床検査科 内線2267

●フットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア) 内科外来(2階)

第2・第4水・木曜日 13:30～15:30

お問い合わせ：内科外来 内線2285

●医療放射線被ばく相談 中央放射線科(1階)

火・木曜日 ※予約制です。

お問い合わせ：中央放射線科 内線2153

●医療安全相談 医療安全相談室(2階内科外来奥)

月曜日～金曜日 8:30～16:00

お問い合わせ：医療安全対策室 内線2259

出前講座の紹介

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・医療施設等へ派遣します。講座は全部で54メニュー、全て無料です。ぜひご利用ください。

●詳細は当院ウェブサイトまで

お問い合わせ：病院経営課 内線2222

各種教室の紹介

患者さんご家族を対象とした教室を開催していますので、お気軽にご参加ください。開催日・講義内容についてはお問い合わせください。各教室の開催場所は、いずれも2階大会議室です。

●腎臓病教室 お問い合わせ：栄養科 内線2146

日時：毎月第3火曜日 15:00～16:00

第42期腎臓病教室スケジュール

11/21、12/19、1/16、2/20、3/20、4/17

●ファミリークラス(バースクラス・ペアクラス)

お問い合わせ：産婦人科外来 内線2059

日時：毎月3回 13:00～15:00

〈富士市立中央病院の理念〉

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

〈富士市立中央病院職員宣言〉

- 1 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
- 2 私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
- 3 私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
- 4 私たちは、患者さまの必要や希望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
- 5 私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。
- 6 私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

〈平成29年度病院指針〉

「急性期医療の充実と連携強化で地域に信頼される病院」

従来の機種と同等出力で 小型・軽量化に成功!

体積 約25%ダウン
重量 約20%ダウン



より快適な両耳用低価格モデル『リオネットウィー』も新発売!

任せて安心! 認定補聴器技能者在籍

あなたのまちの補聴器やさん

富士宮補聴器センター
富士宮市錦町 イオンSC富士宮東側
TEL・FAX 0544-27-5629

営業時間 9:00～18:00

第3日曜定休

駐車場あり

リオネットセンター富士
富士市石坂 大瀬街道沿い
TEL・FAX 0545-53-2365

営業時間 9:00～17:00

日・祝日定休

駐車場あり

人気のカルビ弁当で受験生応援!
スタミナ補給の受カ〜ルビ!

合格祈願



黒毛和牛 受カ〜カルビ弁当 1,500円(税別)
5,500円以上のご注文で富士・富士宮市内へ配達いたします。

焼肉飯店

京昌園

KEISHOEN

個室・席・宴会のご予約受付中。
お弁当のご注文承ります。

☎0120-08-2989

www.k-shoen.com

全店年中無休

4名様より無料送迎バス承ります。
別館・はなれ・富士みなみ店・富士宮店

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

お問い合わせ：病院経営課 内線2221・2222